

講座レポート 平成27年10月実施
共催：北六番丁小・東六番丁小・小松島小社会学級



●お問い合わせ (9:00~21:00)

TEL **022-223-9095**

■休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

何かを見つける・
見つかる・見つけよう!

福沢市民センター

指定管理者 (仙台市教育委員会指定)
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

ゴスペルを 聴いて歌って 元気になろう! John Lucas in Fukuzawa

平成27年10月29日(木)福沢市民センターの体育館にて、プロのゴスペルシンガーとして世界的にご活躍されているジョン・ルーカスさんをお招きし、ゴスペルコンサートを開催しました。

このコンサートは、福沢市民センター管内にある3つの社会学級との共催事業「社会学級共催事業企画会議」で企画されました。母国ジャマイカについてや、ジョンさんが現在の活動を始めるきっかけとなった震災の経験、そしてゴスペルに秘められた思いを、コンサートを通じて知ることができました。その模様をお伝えします。【受講生：180人】



母国ジャマイカや家族について、震災の経験、そして現在までの活動について、スライドショーの写真を使いながら、すべて日本語で伝えて頂きました。



ジョンさんは2000年7月、文部科学省のJETプログラムを通じて、ALT(外国語指導助手)として初来日し、以来15年日本で生活していらっしゃいます。現在はプロのゴスペルシンガーとして活躍されており、この日は全国ツアーの合間をぬって来てくださいました。



ただ聴くのではなく、皆さんと歌って踊るのがジョンさんのコンサート。隣の人ともあいさつをして、たくさん声を出して、振り付けは全身を使います!最後は「Oh Happy Day」で、会場が一つに!

ジャマイカと日本、国は違いますが、「Love&Piece」の気持ちは同じではないでしょうか。地域の方と一緒に異文化に触れたコンサートでした。



ジョンさんに振り付けを教わっています。ジョンさんのジョークが面白くて、隣の方と笑い合いながら覚えられました。



【参加者の感想】

- ・感動した・トークもとても楽しかった・仕事を忘れ、心もよくなりました
- ・テーマの元気をもらえ、歌詞がスクリーンに出ているので、一緒に歌って楽しく過ごせた
- ・小学生の子どもにもぜひ聴かせてあげたい!
- ・今の自分に何ができるのだろうか?と考えることができる良い機会になった
- ・当たり前なのに感謝するという、気づきの時間になった
- ・歌の力、メッセージの力を心で感じる事ができた